女性のくらし、応援します！

草津市社会福祉協議会
チューリップ事業

経済的理由等により、生理用品の購入が困難な女性が増えています。貧困・孤独・孤立により不安を抱える女性が、社会の絆・つながりを回復することができるよう、生理用品や食料品の提供を通じて、各窓口で相談に応じます。

キラリエ草津窓口拠点

キラリエ草津

（生理用品・食料品提供）
草津市社会福祉協議会（4F）

（生理用品提供）
男女共同参画センター（5F）
人権センター（3F）

市役所窓口拠点

市役所

（生理用品・食料品提供）
人とくらしの
サポートセンター

（生理用品提供）
子ども家庭・若者課
家庭児童相談室
消費生活センター
健康増進課

言いにくい時は
窓口拠点の目印
「チューリップ」を
指さしてください

New

市内他施設

その他

（生理用品提供）
ハローワーク草津

障害者福祉センター
発達支援センター

地域窓口拠点

New

地　域

（生理用品・食料品提供）
ふれあいハウス絆（草津市若草 6-2-2）
ゆかい家（草津市草津二丁目 8-11）
南笠東まちづくりセンター（草津市笠山一丁目１番 47 号）
志津まちづくりセンター（草津市青地 561 番地）

（生理用品提供）
新田会館（草津市木川町898－3）
玉川まちづくりセンター（草津市野路九丁目 7-42）

ゆかい家では、コーヒーを楽しみながらゆっくり過ごしていただきたいと「レディースカフェ」を下記のとおりオープンしました。

毎週水曜日　16:00～18:00
毎週土曜日　10:00～12:00　　※祝日はおやすみ

問合先・場所 ： 草津市社会福祉協議会　Tel：562-0084
〒525-0032 草津市大路２丁目 1-35 キラリエ草津 4F

女性が安心できるくらしの応援として、生理用品の購入に困っておられる方へ、左記の各窓口で**相談や生理用品・食料品をお渡し**しています。お気軽にご利用ください。
（※食料品については寄付物品を活用していますので、お渡し出来ない場合があります。）

令和４年７月６日コープしがと「つながりチューリップ協定」を締結しました

コロナ禍において貧困・孤立・孤独により不安を抱える女性が増加する中で、社会の絆・つながりを回復することができるよう、 生理用品等の提供を通じて各種サービスや地域の支援につなげるなど、女性に寄り添った支援を行うチューリップ事業に賛同頂いた生活協同組合コープしがと相互協定を締結しました。

協定内容

①相互の活動推進のための情報共有・情報交換
②事業の周知・啓発
③コープしがの草津市内の拠点において寄付ＢＯＸを設置し、組合員から食料品および生理用品の寄付の申出があれば、物品を草津市社会福祉協議会へ提供
④その他事業支援

コープしが　白石理事長
「この協定締結をきっかけに、組合員のみなさんが自分に何ができるのかを考え、一人ひとりのできることが広がってほしい。」

草津市社会福祉協議会　清水会長
「共に手を取り合って、積極的に取り組んでいきたい。」

提供セット内容

生理用品提供時
生活困窮者、病気や障害、心の相談、就職相談（滋賀わかもの支援・マザーズジョブステーション等）他、多様な相談窓口連絡先ちらしを封入し、生理貧困の解決に繋げる。

生理用品セット組み
ボランティアグループで用意。
受け取ることで終わりではなく、生理用品をセット組みする等ボランティア活動への参画を促す。

その他
草津市社会福祉協議会･行政･相談機関にて連絡会を年２回実施。

チューリップの花言葉は「思いやり」だよ
人と人とのつながりが深まることを願って名付けました。皆さまのご協力をお願いします。